

応募書類の執筆要領（法学部用）

【I】教員個人に関する調書

（1）「履歴書」部分

- ・ **写真**…証明用写真を貼付するか、証明用写真に準じる写真が貼付欄に表示されるようにデータを貼り付けた上で印刷してご提出ください。
- ・ **年月を記す欄（学歴、職歴、学会及び社会における活動等、賞罰、教員研究業績書の発行年月など）**…日本の年号で記載してください。
- ・ **学歴**…高校卒業以後を記してください。
- ・ **職歴**…①職歴すべてを、始期・終期を明示して記入し、職名・地位等についても記して下さい。現職については、「現在に至る」と記して下さい。
② 教員の職歴に関して、担当した科目を（ ）で付記して下さい。

（2）「教員研究業績書」部分

- ・ **著書、学術論文、判例評釈、学会報告等**について、それぞれ区分して、ご記入ください。
- ・ **著書・学術論文等の名称**…上記の区分ごとに、発行年月の新しいものから順に番号を付して記入して下さい。
- ・ **発行又は発表の年月**…日本の年号で記載してください。
- ・ **編著者**…論文の執筆者名、著書の編著者名を記して下さい。共著の著書の場合は、編集者名が明らかな場合は編集者名を、編集者がいない共著の場合は、代表執筆者名と（他）と記し、担当した箇所の開始頁を「備考」欄に記して下さい。共著者全員の氏名や、担当箇所が複数ある場合の詳細な情報は、**別紙<概要>**に記して下さい。

【記入例】

教 育 研 究 業 績 書				
平成 26 年 7 月 1 日				
氏名 若 木 太 郎 ㊞				
著書・学術論文等の名称	編著者	発行所、発表雑誌又は 発表学会の名	発行又は発表 の年月	備考
[著書] ①○○○○○○○ ②○○○○○○○ ③○○○－○○○	○○○ △△△（編） ○○○（他）	○○社 ○○社 ○○○社	平成○年○月 平成○年○月 平成○年○月	1頁以下 58頁以下

(3) 「教員研究業績書 別紙<概要>」部分

- ・ **著書・学術論文・その他の別**…この別紙は、書籍、学術論文、その他を別々に作成して、ご提出ください。(例えば、書籍、学術論文、判例評釈がある場合は、書籍・学術論文・その他、それぞれの別紙をご提出いただくことになり、少なくとも3部の別紙をご提出いただくこととなります。)
- ・ 教育研究業績書に記入した著書等について、その「概要」を別紙の所定用紙に200字程度で記入してください。
- ・ 「教員研究業績書」と「教員研究業績書 別紙<概要>」は、提出書類としてお送りいただく著書・論文(5点)以外のものも含めてお書きいただいてもかまいません。必要があれば、コピー、または、欄を追加してお使いください。
- ・ **その他**には判例評釈・学会報告などをご記入ください。
- ・ **著書・学術論文等の名称**…「教育研究業績書」で付した番号と同じ番号を付して、記して下さい。・ **共著の著書の場合**、共著者全員の氏名や、担当箇所が複数ある場合の詳細な情報(特に、ご自身の執筆部分が明らかな場合は、その担当箇所(章、担当執筆部分の名称、頁数))を明示して下さい。
- ・ **捺印**…教員個人に関する調書の末尾、および、教育研究業績書の冒頭部分の2箇所に、ご捺印ください。

【記入例】

著書・学術論文・その他の別	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 著書等の区分を記入 (区分ごとで用紙を分けてください) </div>	氏名
著書・学術論文等の名称	教育研究業績の「概要」	
①○○○○○○○ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 教育研究業績書の番号と一致する </div>	○○学の体系的な概説書である。○○○について分析・解明し、○○に理念付け、体系化したものを…………… ………………について論述した。	
②○○○○○○○ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 教育研究業績書の番号と一致する </div>	○○についての研究である。…………… ………………について論述した。 共著者：○○ ○○、○○ ○○○、若木 太郎、○○ ○○。 担当：「第1章 ○○○の分析」(1~28頁)	

【II】講義計画

- ・國學院大學法学部では Semester 制を採用し、半期 15 回で完結する授業を行うことを原則としていますが、講義科目「民法・総則」「民法・物権」「民法・債権総論」「民法・債権各論」の 4 科目は、法律専攻において、それぞれ 1 年生向けまたは 2 年生向けに、4 単位の通年または半期集中科目として開講されています。そのため、ご提出いただくいずれかの科目の「講義計画」は、4 単位の通年科目として 30 回分の計画を作成してください。科目の位置づけについては、本学法学部のホームページ「教育研究上の目的と方針」の最下部にアップされている「カリキュラムマップ&ツリー」をご覧ください。

「法学部 教育研究上の目的と方針」(http://www.kokugakuin.ac.jp/law/hou_3policy.html)

- ・「講義計画」の末尾に捺印箇所がありますので、**捺印**の上、ご提出ください。